



第8(1月)号

大東



令和3年1月12日

コミュニティ・スクール
大野城市立大野東中学校
校長 岩野 展夫

学校の教育目標

「豊かな人間性と自ら学ぶ意欲をもち、
実践力のあるたくましい生徒の育成」
校訓 「創造」「健康」「敬愛」「勤労」

年頭にあたい・・・切磋琢磨して成長しよう

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。新しい年を迎え、個人個人が今年の夢や願ひ、決意や目標などを心に誓ったことと思います。その目標や願ひがかなうよう自身でできることを精一杯頑張っしてほしいと思います。

私は、いつも年頭に読み返す詩があります。今日はそれを紹介します。



目標のない人生は寂しい、また空しいものである
達成困難な目標を前にすると、不安とおそれを生じるのは、人の常である
自分の力では少々困難と思えるような目標を立て、知恵を出し、努力し、挑戦してやり遂げたとき、人間は、自分が生きている素晴らしさを実感する事ができる
結果はどうあれ、決して無駄には終わらない
目標のないところには、前進も勝利も希望もない
常に現在の目標を明確にして、
ひたすら果敢に、それに挑戦していきたいものである



どうですか？それぞれの人にそれぞれの願ひがあるでしょうが、あとは自分の努力です。努力無くして、目標は達成できません。というか、例え達成できなかったとしても、掲げた目標に向かって努力を重ねることそのものが自身を成長させてくれると思います。

新しい年がスタートしました。さて、あなたはどんな一年をつくっていきますか。

昨日、大野城市の新成人の集い（成人式）に参列しました。みなさんの先輩方である大野城市の新成人の代表者14名が実行委員を引き受け、自らの企画で成人式を創り上げました。とても厳粛ですばらしい成人式だったと感心しました。井本市長や吉富教育長、恩師の先生方のお祝いの言葉が次々に述べられました。ほとんどの新成人があいさつをされる壇上の方々をしっかりと見つめ、静かに聞いていました。すばらしかったです。起立をしたり拍手をしたり、当たり前といえども前なのか、今何をすべきなのか、どう振る舞うべきなのかを20年間で確実に身につけていました。最後に代表して3名の成人の方がお礼の言葉を述べられましたが、その言葉の中にも改めて自身の願ひや思いが語られ、この成人の日に目標を掲げしっかりと歩んでいきたいという決意を表明されていました。



始業式の話

さて、本学期のスタートは大寒波にみまわれ、積雪や路面凍結で、登校そのものが困難な人もあったようです。改めて、ここに始業式の私の話を載せておきます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大により、臨時休校、分散登校、そして、様々な行事が延期または中止となりました。2020年は私たちを含め、日本中、世界中の人たちにとって未だ経験したことのない1年となりました。年も変わり2021年・令和3年となりましたが、年は変わってもコロナの状況はいっこうに変わる気配がありません。それどころか悪くなっているような感じで、胸が痛みます。しかし、これまでもそうだったように、一人一人の一步一步の努力が今日までを創ってきたように思います。これからも同じです。コロナだろうと何だろうと、人はあきらめたら成長はしません、歩みを止めないことが大切であると思います。コロナだからできないのではなく、何事もやればできる、やらなければできないのです。感染症対策を充分に行う中で様々な工夫をこらしながらみなさんのやる気と心意気で明るい、希望のある1年になることを期待したいと思います。

さて、3学期は一年間を締めくくる学期でもあります。まず1年生「4月から新入生が入ってきて先輩となります。手本となるような学校生活をしてほしいものです。3学期は2年生になるための準備の学期です。規則正しい学校生活を送り、4月のスタートに備えましょう」次に2年生「2年生の3学期は3年生の0学期と言われる。3年生という大きな存在になるための準備として、今まで足りなかったことに対して一生懸命、努力していく必要があると思います。当たり前のことや、今やるべきことを大切にして、大野東中学校の顔として、全ての方々から信頼される学年に成長していきましょう。」最後に3年生、「みなさんはこの大野東中学校で様々なことを学び、素晴らしい思い出を作ってきました。その途中途中でいつも側にいたのは、たくさんの信頼できる仲間だったと思います。その大切な仲間と共に、いよいよ本格的な受験体制に入っていきます。受験は個人戦のように思えますが、学校に集い、教室で一緒に頑張る姿、3年生が一丸となって戦っている姿を見れば、あきらかに団体戦だといえます。私立、公立、専願入試、特色化選抜、推薦入試、一般入試、そして就職と選択した道はそれぞれ違いますが、最後の最後まで、仲間の進路がすべて決まるまで団体戦の心で共に戦わなければなりません。どんなときも周りを気遣い、勉強する環境を作る、このことを忘れないようにして欲しいと思います。

コロナの感染拡大でまだまだ余談を許さない状況ではありますが、今年は1年延期されたオリンピックイヤーでもあります。日本に活気が戻りそうなこの年、東中学校のさらなる進化の1年となるよう先生たちも生徒の皆さんも一丸となって様々な活動に邁進していきたいです。共に頑張りましょう。皆さんにとって素晴らしい一年であることを祈り3学期の始業式の話を終ります。